

ときがわカンパニー通信

第70号

2024年2月7日発行
(2024年2月17日配布予定)

はじめに

ときがわカンパニー(同)代表の関根雅泰(せきねまさひろ)です。月1~2回の頻度で、この「ときがわカンパニー通信」を発行し、活動の様子を、皆さんと共有できたらと考えています。どうぞよろしくお願い致します。(右の写真は、ときがわ町役場本庁舎前にある「ときがわ町起業支援施設 ioffice」です。)

ときがわカンパニー合同会社がやっていること

ときがわカンパニー合同会社は、2016年1月に設立されました。設立目的は「ときがわ町に、人が集まり、仕事生まれる」状態を創ることです。そのために、「仕事を自ら創り出せる」ミニ起業家を支援し、彼らが活躍する事で、ときがわ町や近隣地域に、どんどん新たな仕事が生み出され、人が集まってくるような状態を創れればと考えています。皆さんのご支援よろしくお願い致します。



比企起業大学・比企起業大学大学院 卒業生インタビューvol. 2 2 比企起業大学22秋 大塚洋一郎さん

2017年にスタートした比企起業塾。その後、比企起業大学・大学院へと進化を遂げ、卒業生は57名となりました。このコーナーでは、卒業生の声とその後の活動内容をお届けします。今回は、比企起業大学22秋の大塚洋一郎さんです。

自己紹介をお願いします!



出身は、府中市です。幼少期は、真空管ラジオの時代。ラジオやテレビを分解して組み立てるのが好きでしたね。運動神経はあまりいい方ではありませんでしたが、大人になってからフルマラソンに6回出場するほど、走ることが好きになりました。高校卒業後は、北海道大学で原子力を研究。鉄腕アトムを見て育った世代なんです。ラジオやテレビもそうですが、そういう時代の最先端技術みたいなものに魅力を感じていたのかもしれないですね。修士を卒業し、当時の科学技術庁に入庁しました。そこで、宇宙開発事業に関わることになります。その後、小惑星探査機「はやぶさ」を打ち上げる時の担当課長として、宇宙開発利用課長となりました。日本の宇宙開発の責任者として、職務を全うしておりました。

在職中は、東京や青森、フランス、アメリカなど様々な赴任地を経験しましたが、やっぱり「自然の近く」がいいというのが実感としてありますね。その経験は、現在のときがわ町移住へとつながっていきます。

人生の転機は?

公務員として昇進していくと国会議員への説明が多くなるのですが、これが性に合いませんでした。ある時、国会議員へ説明のため部屋の外で待っていると、前の案件の説明を終えた厚生労働省幹部の方々が出てきました。詰問され、顔が悪鬼のようにどす黒かったのを見て「自分はこの世界にいられない」と強く思いました。

あと、仕事で女性起業家さんの説明を聞いたことがあったのですが、「これからは女性も起業する時代だ」と熱弁されていて。その内容がとても魅力的で、なぜか私に対して「次へのステージへ踏み出せ!」とエールを贈られているような気がしました(私は、男性ですが笑)。

その後55歳で退職。都会と田舎、食と農、消費者と生産者をつなぐミッションを掲げ、NPO法人を立ち上げました。紆余曲折あり

りましたが、10年以上頑張ってきました。

NPOの次は「自分で何か作ってみたい!」と強く思うようになり、大豆作りを目指し、ときがわ町農家民宿「楽屋」金子さんに教わりに。その後、個人で農業をやるようになってからは、全然うまくいなくて苦労しましたね。有機野菜直売所「ときのコヤ」の方々にお世話になりながら、開墾していきました。

当初は、東京都と2拠点居住をしていましたが、本格的に農業と向き合うため、昨年3月、ときがわ町に妻と完全移住しました。

比企起業大学に入学したきっかけは?

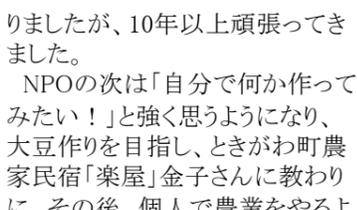
二地域居住を始める時、セカンドキャリア塾に通ったんです。その時の講師の方が、関根さんと知り合いです。ときがわ町の起業支援施設iofficeで関根さんを紹介していただきました。その時、関根さんより比企起業大学の話を聞き、入学を決めました。

比企起業大学に入って良かったことは?

ときがわ町及び周辺の方々とのネットワークが築けたことですね。比企起業大学やときがわ町には、ヤル気のあるパワフルな方々がたくさんいらっしゃいます。事業でコラボさせてもらったり、私の作った農作物を使ってくださったりと共に学び、助け合いながら歩んでいる感覚があります。

今後の展望、やりたいことはありますか?

現在、ときがわ町で畑を借りて大豆や小麦を作成し、味噌作り体験教室やスコーン作成教室などを開催しています。「自分が畑で作ったものを、誰かに託す」という流れを構築中です。今年1月、農地が4倍に増え、トラクターも購入。小麦大豆の生産量を増やしつつ、稲作にも挑戦していきたいです。



大塚さんのことや体験ワークショップについてもっと知りたい方は、Instagram (大塚農園) まで。

発行：ときがわカンパニー合同会社 文責：関根雅泰(せきねまさひろ)
住所：355-0343 埼玉県比企郡ときがわ町五明1083-1 電話・FAX：0493-65-5700 (すみません、外出が多い為、留守電にメッセージをお残し頂ければ、こちらからお電話します。ただ、メールの方が連絡が取りやすく、ありがたいです。)

URL：<https://tokigawa-company.com/> メール：info@learn-well.com

比企起業大学23秋「1月ゼミ」を開講しました。

2024年1月26日(金)18時~20時、比企起業大学23秋「1月ゼミ」を開講しました。講師陣、学部生との意見交換の場です。今回は、6名の学部生全員が参加しました。



●はまちちゃん(宮城でカウンセリング)

・トカイナカハウスでワークショップに参画できたら。
・分散して行動してしまっている。カウンセリングを中心に注力ポイントを絞りたい。
・3月上旬にときがわ町へ行く。周辺に拠点をつくりたい。
・カウンセリングをやる場所が悩み。
●藤原さん(キャンプ場経営が目標)
・キャンプ場候補地として東秩父村を検討中。10件以上見に行った。ノ

・今の仕事のプラントエンジニアリングと、キャンプ場をつなげられないか。
・シニアにアピール。また、環境に配慮したキャンプ場も視野に入れつつ。
・まずは副業としてキャンプ場を。どこかのタイミングで本格始動。
●金井さん(ITビジネスを検討中)
・ランディングページのサンプルを作成。イメージがあった方が分かりやすい。比企地域の企業を対象にプレゼンしていきたい。
・個人:メルマガへの登録誘導。法人:お問い合わせへの誘導。
・ポートフォリオを作成して、比企の若手経営者にアプローチしていく。
●佐藤さん(元教員。木工品を製作)
・4月からの工房(@ときがわ町)本格稼働に向けて、準備中!ワークショップもできるようにしたい。
・山ナオさん(比企院3期)からの依頼で、檜のトレー作り。ノ

・元教員であることが、意外にもアピールポイントとなった。
・中国富裕層向けの知育おもちゃ。
●神山さん(ときがわでトカイナカハウス)
・「トカイナカハウス通信」等、神山典士通信を始めた。
・トカイナカハウスでランチ営業スタート。多くの人にハウスを知ってもらいたい。
・子ども向け作文教室。これからの時代、自分を表現する力が必要。「書く力」の大切さをアピールしたい。
●増田さん(経営学を教える大学教員)
・3月に著書『ゼネラリストの人材育成・能力開発』が発売。
・中国人留学生の大学院入学サポート。日本の大学院進学が多いので、中国人限定のオンライン大学院進学塾をやりたい。
・進学相談会に塾としてブース参加をし、今年4月以降の塾経営を構想中。

比企起業大学大学院第7期「ゼミ(4)」を開講しました。

2024年1月20日(土)13時30分~16時30分、比企起業大学大学院 第7期「ゼミ(4)磨き合い会」を開講しました。今回は、浅沼さん(比企起業大学22秋生)と、藤原あいかさん(比企起業大学23春生)のお2人に対して、講師4名でサポートしていきます。



●浅沼さん(嵐山町でお花教室や販売)

嵐山町在住。「たぬきのねどcat flowers」という屋号で、お花の販売や教室を開講。

●藤原さん(ときがわ町で半農半X)

ときがわ町に半農半Xを目指し移住。個人向け本の作成・編集事業をスタート。

今月の課題本
P.F. ドラッカー著
『経営者に贈る5つの質問』

<近況報告>

●浅沼さん
・7~9月のコンサルティング案を作成。
・インスタの頻度をアップ。
・コト、モノを売るために、誰かと組む(お菓子作家や陶芸家など)。
●藤原さん
・金子さん(農家民宿らくや)のお手伝いをして地元での出会いがあった。
・1冊印刷へ。製本までできた。
・ペットロスの方から画像を頂き、作業進行中。

<読書会議>

●浅沼さん
・今年1年は、お花の教室に注力する。
・教室をしっかりと作った上で、新しい「柱」を立てたい。
・新しいことをしようと考えていたが、「そんな人に多くはできない」と実感。何かを捨てないと入ってこない。
●藤原さん
・総合的な判断(文章、レイアウト、デザイン)ができることが強み。
・編集と文字、構成。エディトリアルデザイ

ン。
・意味のないものではなく、依頼者が満足できるような商品を作るようにする。
<事業会議>
●浅沼さん
・「花を楽しむ」「技術を得る」という2つで考えていく。
・来て欲しい人を100個出してみた。「憧れている人」「つるまない人」・・・
・「ちょっと憧れられる人」を目指す。自分が楽しそうにしているところを出すのが大事。
・インスタでの教室の売りは「昭和の家」「古道具」。見せ方が課題。
●藤原さん
・文字や写真などの素材を紙媒体に落とし込み、配置と印刷を行う。
・コンテンツを持っている人向けの、誤字脱字の文字校正や章立てのアドバイス。
・「愛で本」:ペットロスの方向けの商品。その場でお話を聞き、飼い主の方の感情に寄り添う形で作りたい。ペット葬儀屋さんのアフターフォローのサービスとして。

<約束合意>

●浅沼さん
・2月で、60人を達成する!
・営業に行く。3件取りたい!(お花を置いてくれるお店)
●藤原さん
・受注前のお客様に、具体的な提案をしていく。
・ペット本の中身を仕上げる。
・数名の方に相談。肩書、看板の表現をどうするか。



比企起業大学
HIKI KIGYO COLLEGE

第58回「本屋ときがわ町v.2」を開催しました。

2024年1月21日(日)第58回「本屋ときがわ町」を開催しました。午前中は、冷たい雨が降っていましたが、お昼頃から止み、夕方からは晴れ間も。午後のワークショップには多くのお客様がいらっしゃいました。

●出店者紹介

- (1) 雑本のFull本屋&トキノキオク舎
- (2) 本屋ときがわ町 ioffice店
- (3) 小麦の奴隷 ときがわ町店(パンの販売)

●風間さん&はーちゃん@坂戸市によるワークショップ「新年の誓いとダルマづくり」

比企起業大学講師の風間さんが、ダルマの絵付けワークショップを開催してくださいました。ただの絵付けではありません！ミニ起業家のために、まずは2023年の振り返りと2024年のやりたいこと書き出しワークシートから記入していただきます。その後、「2024年の誓い」をポストカードへ想いを込めて書いてもらいました。改めて文字にすると、身も心も引き締まる気がします！皆さん、真剣な表情でワークシートとダルマに向き合っていました。

＜本屋ときがわ町に来てくださった方々＞

- ・神山さん@ときがわ町
- ・HIKIWARAIのアキタイさん@ときがわ町
- ・ずこちさん(比企起業大学うち起業部 講師)
- ・保坂さん(ときがわ町役場広報)
- ・根岸さん(比企大22秋)
- ・トムさん夫婦(比企大23春)
- ・ちはるふあーむ飯島夫婦(比企院1期、4期)
- ・はんちゃん(ときがわ町)
- ・トシ姉(比企大21秋)
- ・尾上さん(比企院1期)
- ・PutneyBakeの真弓さん(比企大21春)
- ・「TENKU CAMP BASE 奥武蔵」の丹澤さん(比企院4期生)



トキノキオク舎通信vol.20

「トキノキオク旅～ときがわ町桃木編～」を開催しました！

こんにちは！比企起業大学大学院3期卒の風間ユカです。トキノキオク舎として、日本民俗学を通し、比企地域に残る小さな伝統行事や風習を、楽しく、分かりやすく、伝える活動を展開中！

1月18日(木)にトキノキオク旅～ときがわ町桃木編～を開催しました。



快晴な上に風もなく、穏やかな日となったこの日。ときがわ町桃木をご案内させていただきました。石塔や神社、フセギなど普段なら通り過ぎてしまうであろうポイントを解説パネル&オリジナル書き込みしおりと共に解説。ランチは、ステキ空間「手作りロウソクと暮らしの店 燈akarito」さんにて。参加者の皆様と、ほんわかとした雰囲気の中過ごすことができました

トキノキオク旅のスケジュールや申し込みはInstagramへ！

トキノキオク舎
Instagram
@tokinokiokusha



(トキノキオク舎 風間ユカ)



トキノキオク舎

比企起業大学大学院第7期「活動報告会」を開催します。

2024年3月16日(土)に鳩山町ふれあいセンターで、比企起業大学大学院 第7期「活動報告会」を開催します。嵐山町でお花の販売や教室「たぬきのねどcat flowers」をされている浅沼さんと、ときがわ町に移住し、個人向け本の作成・編集事業をスタートした藤原さんの発表を聞きにきませんか？ときがわカンパニー通信では、半年に渡り、2人の大学院ゼミ内容をご紹介します。報告会では、2人の活動内容と今後の展望を発表していただきます。午前中の報告会のほか、ランチ交流会や午後には國學院大學学生による起業家との交流ワークショップも。参加には、下記Googleフォームからの申し込みが必要です。

＜前回の「活動報告会」の様子＞



【日時】2024年3月16日(土) 10:00～15:00

- 第1部 10:00～11:50 大学院活動報告会
- 第2部 12:00～13:00 ランチ交流会
- 第3部 13:15～15:00 國學院大學学生による起業家との交流ワークショップ(仮)

【場所】鳩山町ふれあいセンター

【参加費】

- 第1部 無料
- 第2部・第3部 一般参加者4,000円、比企起業大学関係者3,000円、中学生・高校生1,500円、3歳～小学生500円、3歳未満無料
- ※ランチ交流会のみ参加の場合は、中学生以上1,500円、3歳～小学生500円
- ※3歳未満の乳幼児にはランチのご提供はありませんので、各自ご用意をお願いいたします。
- ※第3部のみ参加の場合は、一般参加者2,500円、比企起業大学関係者1,500円、高校生以下無料

【定員】各部30名(第1部のオンライン配信は定員なし)

【申込】Googleフォーム(締切3/12)



申込用
Googleフォーム

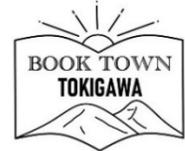


「本屋ときがわ町」からのお知らせ

本屋ときがわ町とは？

「本屋のないときがわ町に本屋さんを！」という想いで2019年4月にスタートしました。個人が自身の蔵書を出店者として持ち寄り、お客さんに直接販売をして頂きます。

更に、今年1月に「ミニ起業家が集う場」として、リニューアル！本以外にもキッチンカーやワークショップなど、出店して下さる方を募集しています。出店者としても、お客さんとしても是非お気軽にお越しください。



本屋ときがわ町
Facebookグループ



プレゼント企画！

本屋ときがわ町に、この「ときがわカンパニー通信」ご持参の方は、本(関根の販売するしるしの文庫or新書)を1冊プレゼント！

比企起業大学総長の私が「大切だな」「参考になる」と、線やメモを記入した世界に1冊しかない「しるし」の入った本です。ビジネスの参考にいかがでしょうか？(本の種類によっては、しるしの入っていないものもあります)



第59回「本屋ときがわ町」を開催します！

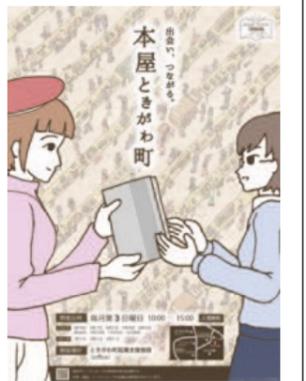
日時:2024年2月18日(日)10時～15時

場所:起業支援施設ioffice(ときがわ町役場本庁舎前)

毎月第3日曜日は、「本屋ときがわ町」！

- ・出店者も、募集中！(出店料1日1,100円 比企起業大学関係者1日550円)
- ・気軽に、本屋のみ見に来て下さることも可能です。
- ・イベント参加の場合は、別途、参加費が必要になります。
- ・ワークショップや飲食系出店も、お気軽にご相談ください。

本屋ときがわ町の
詳細はコチラ



◎ときがわ町起業支援施設 iofficeでの「有料起業相談」のお申し込みについて

「ときがわカンパニー」のブログに、「代表 関根の大まかなスケジュール」が出ていますので、そちらを確認の上、「フォーム」からお申し込みください。(1回 約1時間 3,300円。比企起業大学・大学院 関係者は、1回1,100円) 24時間、365日 いつでもお問合せ可能です。

おわりに

最後まで読んでくださり、ありがとうございました。
次は第71号で活動を報告します。お楽しみに！(編集:トキノキオク舎 風間ユカ)